

学生・保護者・企業に本音でぶつかる

埼玉工業大学 就職支援を社会貢献の起点に 攻めのキャリア支援

埼玉県深谷市にキャンパスを構える埼玉工業大学(内山俊一学長)は、地域に根差した工学系大学である。前身校からの歴史を含めると100年以上の歩みを持つ。近年は就職支援に強みを持ち、「2025年有名企業400社実就職率ランキング(大学通信)」では、東京以外の東日本の全私立大学で2位など、就職実績で高い評価を受けている。その支援は就職先の紹介に留まらない。学生の自走を促すほか、企業や保護者をも巻き込んだ泥臭くも戦略的なアプローチがその核心にあると言える。この変革を主導してきた西田優キャリア支援センター長と、相川利枝キャリア支援課長に聞いた。

西田センター長らに聞く

○民間視点の導入と学長直轄体制

同大学では、長らく高い就職実績を維持していた。しかし、学生の希望と就職先のミスマッチや、就職率の低下が課題視されていた。そこで学長が直轄するキャリア支援センターを設立して、教職が一体となって就職支援を行うこととなった。

2012年のタイミン

グで招聘されたのが、民

間企業の人事部で8年半

の経験を持ち、他大学で

の支援実績もあった西田

教授だ。さらに事務局か

らは、人材派遣会社や行

政の就労支援施設ジョブ

カフェなどでキャリアを

積んだ相川課長も加わっ

た。西田教授は礼儀作法など徹底して実学にこだわる。「授業開始は、起立して大きな声で挨拶をさせることから始めます。外部講師を招く際も、事前に気合を入れてもらうよう伝えていま

す。メールマナーについて、は、何時から何時まで送るべきか、目上の人からの連絡には自分から返して終わらせる、といった具合です。家庭教育にまで遡るような話を繰り返し伝えます」。学生が社会と接点を持つ際のルールについて、ミニマ

ムレベルまで絞り込み、厳しく叩き込む。当初、厳しい指導に学生がついてくるか不安もあったという。しかし西田教授は、「その結果、希望の果実が得られます」と説いた。事実、指導を受けた学生たちがパナソニック、東芝、ホン

ダといった有名企業に内定を決め始めた。この成果が広まり、1年生が「自分でも有名企業に就職できるかもしれない」と目を輝かせ、モチベーションを高める好循環が生まれたのだ。

○泥臭い就職支援
支援の最大の特徴は、その徹底した個性にあると云えるだろう。キャ

リア支援課職員が原則として1学年全員に電話をかける。相川課長は「待っていても来ないので、とにかくこちらから全員に電話します」と言い切

る。着信履歴を避ける学生もいるが、繋がるまで、あるいは研究室や学務、家庭と連携して最後まで接触を試みる。「何度ものけるので『くどい』と言われることもあります(笑)。しかし、そうしなければ学内説明会に8割以上の学生が参加することはありません」。

介を行う。保護者との連携も強固だ。3年生の夏休みに、保護者向けの就職ガイダンスや個別相談を実施する。特に発達障害等の支援が必要な学生については、保護者の理解が不可欠となる。相川課長は「保護者世代になった課員が、親身になって本気で話します。まずはじ



西田優センター長

この電話連絡は、単なる就職状況の確認ではない。生活上のトラブルや、退学を考えるほどの悩み、メンタルの不調を明確化するセンターの役割を果たす。学生の異変を察知し、学務課や学生相談室(臨床心理士)とも連携して他部署への紹介を行う。

つくりと本音を聞きこむところからです」と、家庭の声にまで踏み込む覚悟を示す。実はこうした取り組みもあり、大学のファンになる保護者も少なくない。卒業生の保護者による後援会(後援会のOB会)も存在するのだという。

「若手社員の定着やリスキリングに悩んでいる企業があれば、キャリア部門ではなく教員と共に、本社、事業所や工場に行きます。大学の知見で社員研修の提案をすることもあります」と西田教授は語る。また、関東に進出する地方企業に対しては、学生の認知度を高めるための施策を共同で行う。こうした地道な信頼関係の積み重ねがあるからこそ、企業に対して直言をする。卒業生の離職率をチェックし、問題があれば「この離職率では学生をお預けできません」とはっきり伝える。「住宅手当を出してほしい」「奨学金返済支援制度を

導入してほしい」といった職場環境の改善を促し、実際に実現してもらった企業もある。大手有名企業400社における同大卒業生の3年以内離職率は、常に1%未満という驚異的な数値を維持している。これは、企業と学生双方のニーズを深掘りし、本質的にマッチングさせた結果に他ならない。

○社会実装を追う理事長・学長
こうした本気の支援を支えるのが大学トップの強力なリーダーシップである。松川聖業理事長は僧侶でありながら、MBAを保持する異色の経歴を持つ。事務局から経営データを持っていくと、ペンで厳しくチェックが入る経営感覚の持ち主だ。このたびの話を通じて感じたのは、「キャリア支援」という言葉の重みだ。多くの大学が効率化やAI化を模索する中で、同大学では電話、対面、ご用聞きという極めてアナログで労働集約的な手法を費している。しかし、その本質は極めて戦略的でもある。学生の自己肯定感を引き上げるためにアジアでのグロー

「国の教育ローン」のご案内

ご融資額	お子さま1人につき 上限350万円 ※特例あり
返済期間	最長20年
お使いみち	学校納付金、受験費用、自宅外通学費用、教科書代、通学費用、塾・予備校代、海外留学費用等
保証	(公財)教育資金融資保証基金 または連帯保証人

詳しくはWebで！国の教育ローンHPはこちら→
ホームページからお申込みいただけます。

まずは、お気軽にお問い合わせください
教育ローンコールセンター **0570-008656**
または **(03)5321-8656**

受付時間：月～金 9:00～19:00(土日祝日、年末年始を除く。)
※無料通話、かけ放題プラン等の割引サービスの対象外

JFC 日本政策金融公庫